

中央大学リーガル・キャリア・サポート委員会主催
講演会（2025年4月10日開催）

法曹界の現状と若手弁護士の実情 ～若手弁護士がいかにチャンスを得ているか～

中央大学法科大学院では、リーガル・キャリア・サポート委員会を組織し、在学生・修了生のみなさんに対して進路決定・就職に関するサポートを行っています。

西浦・西中山法律事務所の西浦善彦先生をお招きし、「法曹界の現状と若手弁護士の実情」をテーマにご講演いただきました。

まず、法曹界の現状について、弁護士人口や女性弁護士の割合、地域ごとの弁護士分布、都道府県別の弁護士税務申告所得額、事件数の推移、期別弁護士数など、多角的な統計データをもとに、近年の弁護士数の増加や都市部と地方との格差などを確認しました。

続いて、若手弁護士の実情へと話題が移り、大規模法律事務所、都内小規模事務所、海外における弁護士業務、インハウスロイヤー、起業家兼弁護士、自治体弁護士、公設事務所、刑事専門、詐欺被害専門など、多様なフィールドで活躍する弁護士の姿について解説がありました。

講演を通じて、弁護士としての活躍の場は今なお広がっており、今後も多くのビジネスチャンスと可能性が存在することをご紹介いただきました。学生にとって、将来の選択肢を考える上で大変示唆に富む内容となりました。

リーガル・キャリア・サポート委員会では、今後も講演会等のイベントを実施していきます。
みなさん、積極的にご参加ください。